



建築物総合環境計画概要書 新築

■使用評価マニュアル:「CASBEE大阪みらい 新築」2018年版 (v.1.2.1) ■使用評価ソフト:「CASBEE大阪みらい 新築」2018年版 (v.1.2)

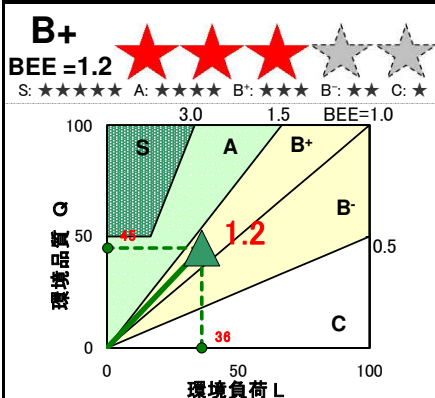
1-1 建物概要

建物名称	上新庄第1住宅2号館
建設地	東淀川区上新庄2丁目
建築用途	集合住宅
建築主	大阪市長
設計者	大阪市都市整備局
敷地面積	2,916.57 m ²
建築面積	504.85 m ²
延床面積	1,956.10 m ²
構造/階数	RC造 / 地上5階
完了年(予定)	2026年3月

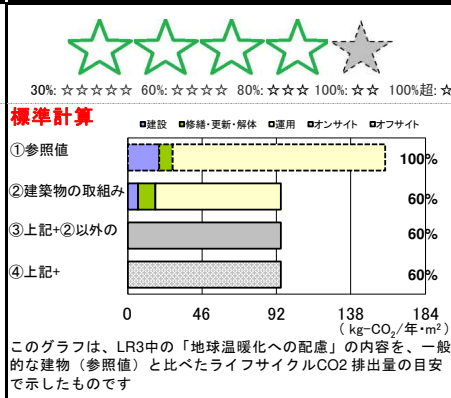
1-2 外観



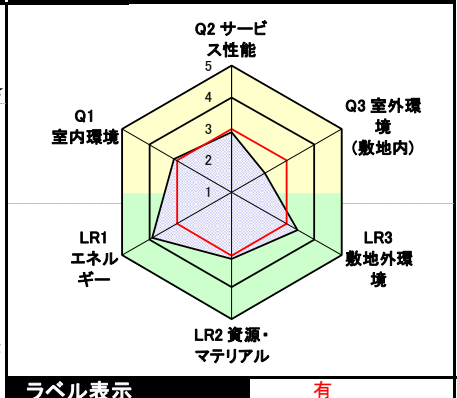
2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)



2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)



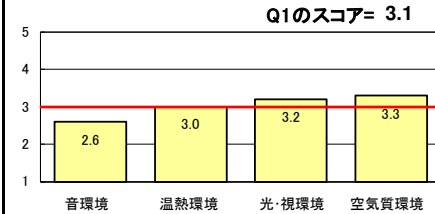
2-3 大項目の評価(レーダーチャート)



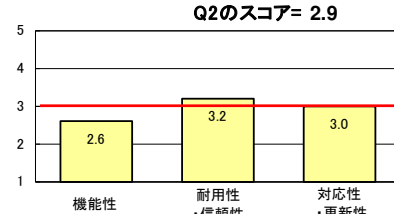
2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q 環境品質

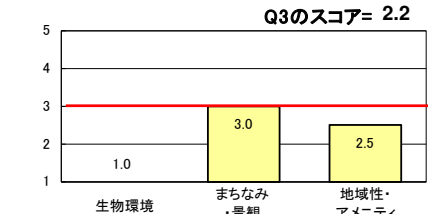
Q1 室内環境



Q2 サービス性能

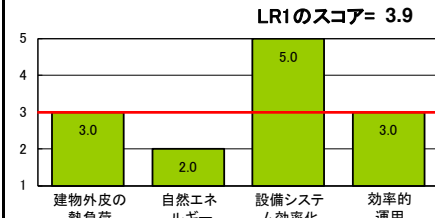


Q3 室外環境(敷地内)

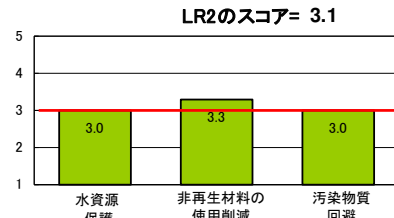


LR 環境負荷低減性

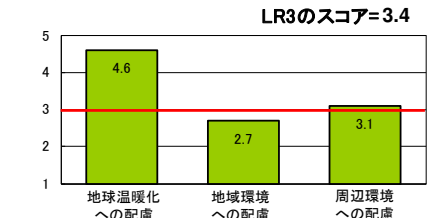
LR1 エネルギー



LR2 資源・マテリアル



LR3 敷地外環境



3 設計上の配慮事項

総合

周辺敷地からの圧迫感を極力なくすために敷地中央に建物を配置し、隣接する建物から離して計画した。また1号館と共有のごみ置き場の使用を考慮した動線計画とし、利便性を高める計画とした。

その他

特になし

Q1 室内環境

外気温対策として、建物周囲の断熱材の採用を行っており、住宅性能評価の省エネルギー対策等級3を取得している。

Q2 サービス性能

躯体の耐用年数は長寿命化を考慮した設計を行っており、バリアフリーに関してはすべての人に優しい建物計画となっている。

Q3 室外環境(敷地内)

敷地に対し空地率を高めることで快適性や通風等を考慮し、緑化により周辺環境にも配慮した計画としている。

LR1 エネルギー

建物外皮の熱負荷抑制については、断熱材を採用し省エネ効果に配慮している。

LR2 資源・マテリアル

節水コマ、節水型便器を採用することで、居住者の節水対策に配慮している。

LR3 敷地外環境

雨水貯留槽を設け、敷地内排水の抑制を図っている。

建築物環境性能表示 結果〔重点評価〕

総合評価BEE = 1.2

ラベル表示



環境性能	評価点
(1)CO2削減	5.0
CO2削減に配慮した環境性能	概要記入欄
LR3/ 1 / /	地球温暖化への配慮 4.6
配慮事項	特になし

環境性能	評価点
(2)みどり・ヒートアイランド対策	2.0
みどり・ヒートアイランド対策に配慮した環境性能	概要記入欄
Q3 / 1 / /	生物環境の保全と創出 1.0
Q3 / 3 / 3.2/	敷地内温熱環境の向上 3.0
LR3/ 2 / 2.2/	温熱環境悪化の改善 3.0
配慮事項	敷地内可能な範囲に緑化を計画しヒートアイランド対策とした。また敷地外周部に緑化を配置することで周辺環境に配慮した。

環境性能	評価点
(3)建物の断熱性	3.0
CO2削減に配慮した環境性能	概要記入欄
LR1/ 1 / /	建物の熱負荷抑制 3.0
配慮事項	建物躯体外周部に断熱を採用し、外皮性能等級3を確保している。

環境性能	評価点
(4)エネルギー削減	5.0
CO2削減に配慮した環境性能	概要記入欄
LR1/ 3 / /	設備システムの高効率化 5.0
配慮事項	住戸内や誘導灯にLED照明を採用している。

省エネルギー基準計算結果

基準適合状況	
--------	--

※ 外皮性能については、住宅部分が等級4（相当）以上、非住宅部分が1.0以下であること
 ※ 一次エネルギー消費量については、建物全体のBEI、BEImが1.0以下であること（新築時）
 （基準適合義務がある部分については、その部分のBEI、BEImが1.0以下であること）

	住宅部分（品確法等級）	非住宅部分[BPI][BPI _m]	
外皮性能	等級3 (相当)	-	
一次エネルギー消費量	建物全体[BEI][BEI _m] 0.84	住宅部分[BEI] 0.84	非住宅部分[BEI][BEI _m] -